

2026 新春特別号

謹賀新年




大電協

発行
大阪電気設備協同組合
発行人 田中 貞夫

大阪市天王寺区城南寺町
7-13
TEL 06-6762-9613~4
FAX 06-6765-2631
編集 広 報 部
編集人 赤 坂 武 司

年頭のご挨拶



理事長 田中 貞夫



新年明けましておめでとうございます。
組合員の皆様には、清々しい新春を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。併せて本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は各地で災害が多発し、また熊の出没など自然の異変が世界的にも目立つ一年でありました。私自身もそうでありましたが、高齢化の進展は業界全体の課題であり、御店主やお客様も同様



の傾向にあります。そのような中で、スーパーや量販店では対応出来ない身近な困りごとが増え、街の電気屋さんや工事屋さんで生活に欠かせないライフラインとして、ますます必要不可欠な存在となつていくことを強く感じます。

社会にとつて必要な存在である為に、私達は日々前向きに研鑽を重ねなければなりません。同時に、難しい課題ではありますが、後継者の育成にも取り組んでいかなければならないと考えます。何が起るかわからない昨今だからこそ、「不易流行」の精神を胸に、自らをしっかりと見つめ直し、皆様から必要とされる存在となれるよう努めてまいりたいと思います。

本年が組合員の皆様、ご家族の皆様にとりまして、少しでも明るく希望に満ちた一年となりますよう心より祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



令和八年 元旦



大阪府知事
吉村 洋文

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

貴組合におかれましては、電気技術者の育成をはじめ、業界の健全な発展と電気保安の確保、電気の安全な取扱いや適切な電気配線工事に関する啓発を通じて、府内全域の保安意識向上にご尽力をいただくとともに、日頃から感電などの電気事故防止のために組合員の皆様と一丸となつて、高い保安意識で府民の安全・安心の確保に多大なご貢献をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年開催された大阪・関西万博は、国内外から2900万人を超える入場者をお迎えし、大いに賑わいを見せました。会場では、多くの皆様がいちのち輝く未来社会」を体感し、参加各国との文化・ビジネス交流も大きく進展するとともに、関連投資や来阪者による需要拡大が大阪経済にインパクトを与えるなど、様々な成果をもたらしました。この勢いを止めることなく、大阪を世界に伍する都市へと飛躍させる。新たな挑戦へ踏み出します。

万博のレガシーを活かしたさらなる成長を加速させるため、国や経済界等と連携し、ライフサイエンスやカーボンニュートラル、新モビリティなど様々な革新的技術の実装化・産業化を後押し

するための仕組みを構築します。あわせて、国際的なスタートアップイベントや、ライフサイエンス・ヘルスケア分野の国際会議の大阪開催に取り組み、新たなビジネスチャンスやイノベーションにつなげるなど、大阪経済をけん引する成長産業を創出します。

また、誰もが安全・安心にいきいきと暮らせる環境づくりのために、現下の課題にも迅速に対応し、府民の皆様の安全・安心、豊かな暮らしにつなげていきます。まず取り組むべきは、長引く物価高騰によって、今まさに厳しい状況に直面している府民や事業者を守ることです。その影響を軽減するための対策を、スピード感をもって講じます。さらに、頻発化・激甚化する自然災害へのソフト・ハード両面での対策や、密集市街地対策、新たな感染症に備えた取組など、危機事象への対応力の強化に取り組みます。

最後に、平時の日本の成長と、非常時の首都機能のバックアップを担う「副首都・大阪」の早期実現。そして東京一極集中から、複数の都市が日本の成長をけん引していく「多極分散型」の国の形へ。大阪がその先陣を切ってまいります。本年も、府民の皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げますとともに、皆様にとって素晴らしい年となりますようにお祈りいたします。



一般財団法人
大阪府消防防災協会
理事長 高津 昇

皆様方におかれましては、健やかにご家族の皆様ともども令和8年の新春をお迎えになられましたことを心からお慶び申し上げます。昨年中は、当協会が推進いたします各種事業に温かいご支援、ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

昨年の災害に目を向けますと、春先から岩手県など各地で山林火災がかつてないほどの規模で発生し、沢山の方が被災されました。猛火に包まれた凄惨な映像には恐怖すらおぼえました。11月には、大分市で大規模火災が発生し、平成28年の糸魚川市大火災を上回るほぼ5万平米が焼失し、多くの方が住む家を失いました。海外では、香港の超高層マンションが複数棟焼けるという大きな火災が発生し、100名を超える方が火災でお亡くなりになりました。林立する摩天楼が炎に包まれる映像はまさに惨烈な状況と化し、老高層住宅の脆弱性が浮き彫りとなりました。

大阪府では、このような大きな火災は発生しておりませんが、同様の悲劇を繰り返さないため消防防災に携わる業界の一員として、火災ゼロの安心安全な街づくりにも今後微力ながら貢献してまいりたいと考えています。また、昨夏は、かつて経験したことのない記録的な猛暑で、兵庫県丹波市では41.2度を観測し、国内の最高気温を更新しました。長い酷暑が

終わり、やっと秋口となると、今度は北海道や本州各地で熊の出没が相次ぎ、大きな被害をもたらしました。

地球温暖化による異常気象に対しては、国際標準化機構（ISO）でも「気候変動への配慮」が追補改訂されるようになりましたが、林野火災の異常発生や深刻な被害も地球温暖化の影響と言われており、今後より充実した安全管理体制の確立が喫緊の課題と痛感しました。

一方で、「大阪・関西万博」は無事開幕し、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとし「ミヤクミヤク」の人氣ぶりが衰えぬなか、大きな事故もなく惜しまれながら閉幕となりました。開催期間中は、大阪の街角は世界中からのインバウンド観光客であふれかえりましたが、2030年の開業を目指してIRリゾートの工事がすでに開始されており、まだまだ増加予想のインバウンド需要などからホテル等の建設ラッシュが続く、「うめきたエリア」の再開発等の大規模プロジェクトも着々と進み、大阪は益々活気に満ちた一年になると期待しております。

当協会も、消防防災用設備等の設置、維持管理の指導及び防火・防災管理者講習等を通じて「府民の皆様の生命、身体、財産を火災等の災害から守り、公共の福祉に寄与すること」を目的とした理念に基づき設立されました。今後も「安心と安全を提供できる協会」として皆様の負託に応える所存でございますので、引き続き温かいご支援、ご指導を賜りますようお願いいたします。

結びに、本年が皆様方にとりまして、大いなる飛躍と繁栄の年でありますとともに、ご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。